

会社情報・株式情報

■ 会社概要 (2020年9月30日現在)

会社商号	株式会社アジアゲートホールディングス Asia Gate Holdings Co., Ltd.
創業	1950年8月1日
資本金	4,035,600,000円
事業内容	リアルエステート事業及び持株会社として グループを統括する管理運営、投資事業
本店所在地	東京都港区赤坂五丁目3番1号 電話 03-5572-7848

■ 大株主 (2020年9月30日現在)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
普済堂株式会社	11,700	20.02
アクセスアジア株式会社	11,559	19.78
浅野利広	2,919	5.00
原田文雄	1,811	3.10
HAITONG INT SEC-CL AC-10 (PERCENTAGE)	1,789	3.06
株式会社SBI証券	706	1.21
平山みどり	679	1.16
前田喜美子	633	1.08
海邦砂利採取輸入事業協同組合	597	1.02
横山信孝	490	0.84

(注) 1. 当社は、自己株式を202株保有しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

最新の企業・IR情報について

当社ホームページにおいて最新の企業情報やIR情報をご確認いただけます。ぜひご利用下さい。

<https://asiagateholdings.jp/>



■ 役員 (2020年12月23日現在)

代表取締役会長	松 沢 淳	取締役 (社外)	魏 虹
代表取締役社長	森 欣 也	取締役 (社外・監査等委員)	淵 上 敦 至
取締役	祁 娜	取締役 (社外・監査等委員)	横 田 貴 広
取締役	鄭 重	取締役 (社外・監査等委員)	藤 本 一 郎
取締役 (社外)	伏 見 泰 治		

■ 株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	229,771,404株
発行済株式の総数	58,442,851株
株主数	9,775名

■ 株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 及び照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社にお申出下さい。
また、証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の特別口座の口座管理機関にお申出下さい。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様(証券会社に口座を開設されていなかった株主様)には、三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。

特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 及び照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031



アジアゲートホールディングス
Asia Gate Holdings Co., Ltd.

2020年9月期

IRレポート

2019年10月1日から2020年9月30日まで



株式会社アジアゲートホールディングス

証券コード：1783

株式会社アジアゲートホールディングス

東京都港区赤坂五丁目3番1号 赤坂Bizタワー27F 電話03-5572-7848



見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサルデ
ザインフォントを採用
しています。

企業理念

「社会に貢献する企業体の創造」

弊社は、「社会に貢献する企業体の創造」との企業理念のもと、グループ各社の特性を活かしながら、シナジー効果を最大限に追求し、企業価値を高め、株主のみなさまへの大きな収益還元の実現を目指してまいります。

収益力の向上と事業拡大、具体的には既存事業の発展、および将来性の高い新規事業への取組み、さらにはM&Aなどによるスピード感のある経営を実現することにより、皆様方のご期待に沿えるよう邁進いたします。

株主のみなさまへ

平素より弊社へのご支援を賜り誠にありがとうございます。

弊社の第75期の決算を無事に終えることができますことをここに報告させていただきます。

さて、本年度は新型コロナウイルス感染症が世界中に拡大するという、人類にとって初めての未曾有の大過に見舞われました。そうした中、経済活動にも大きな影響が出た1年であると同時に、その対応から新しい変化が起こった年でもありました。

弊社においては、「社会貢献の創造」という大きなテーマに向けてチャレンジをした事業年度となりました。本年3月に祖業である建設会社を売却し、7月には不動産コンサルティング会社のNSアセットマネジメントを傘下に収めました。このことは、これまで以上に安定した収益の確保が見込めるようにすることに加えて、「空き家対策」という社会の課題に挑戦する意義を持たせることが狙いでした。当該事業は不動産投資家のみなさまに投資リスクの可視化のソリューションとともに、これまで注目度の低かった再建築不可物件等を投資対象とすることを推奨しております。このことは、各自治体による空き家対策の推進施策とも呼応して投資家のみなさまにも良い影響を与えていると認識しています。

不動産事業においては、インバウンド需要の後退から宿泊施設は国内需要への変更を余儀なくされ、それ以外の販売用不動産に関しては賃料収入への影響は軽微であったものの、オフィス需要の変化により評価替えを行うことになりました。当該事業に関しては、コンサルティング事業と連携して物件のポートフォリオを見直ししていく予定です。

ゴルフ事業は、政府による緊急事態宣言の影響で、需要のピーク時に打撃を受けることになりましたが、解除後は徐々に客足も回復傾向にあります。ご案内の通り、本事業については年内で売却をする予定となっております。

このような状況において、当期の業績は2期連続で営業赤字を計上することになりましたが、この機を捉えて体制やコストの見直し等を行い、株主のみなさまのご期待にお応えできるよう、役職員一同力を合わせて取り組んでまいります。



財務ハイライト

当期は、米中貿易摩擦や2019年10月の消費増税、台風19号による被災などの影響により、消費マインドが減退する先行き不透明な状況が始まり、その後の新型コロナウイルスの世界的な流行により当社グループにおきましても、傘下のホテルである、UNDER RAILWAY HOTEL AKIHABARAとSPACE HOSTEL TOKYOが臨時休業を余儀なくされ、またインフラ工事の停滞やゴルフコンペの延期など既存事業にも大きな影響が生じました。

このような環境下において、当社グループは不動産事業に経営資源を集中することで早期黒字回復のための収益力強化を目的とした抜本的な事業ポートフォリオの見直しを実施いたしました。2020年3月には長年に亘り建設事業を担ってきた南野建設株式会社を売却し、一方で、2020年7月には新たに株式会社NSアセットマネジメント及びグループ企業の買収により不動産コンサルティング事業を開始し、

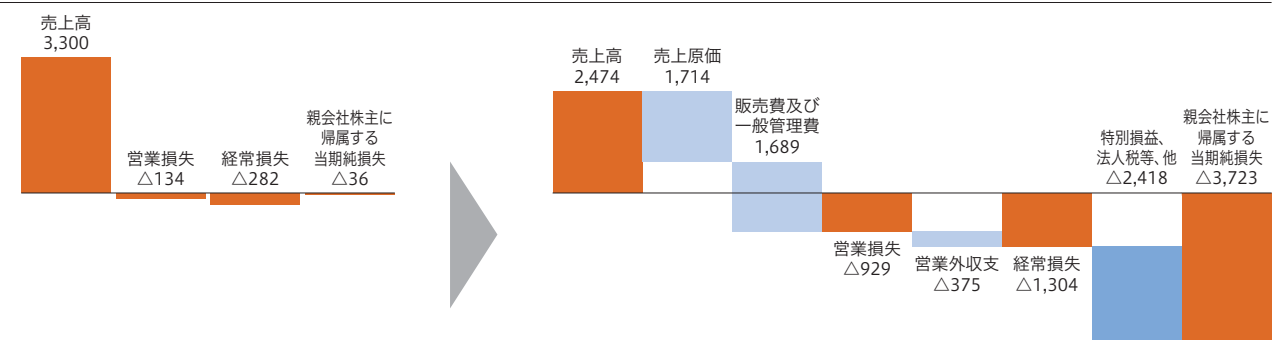
積極的な経営展開を行ってまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、リアルエステート事業の所有物件売却交渉が中断したことに加え、不動産コンサルティング事業買収実行が当初予定よりも遅れたこと、更に子会社の保有する海外株式の時価下落による投資有価証券の評価損などの特別損失の計上により、当社グループの当連結会計年度における経営成績は、当初計画を大幅に下回る結果となりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高24億74百万円（前年同期売上高33億円）、営業損失9億29百万円（前年同期営業損失1億34百万円）、経常損失13億4百万円（前年同期経常損失2億82百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失37億23百万円（前年同期親会社株主に帰属する当期純損失36百万円）となりました。

■ 損益の状況

(単位：百万円)

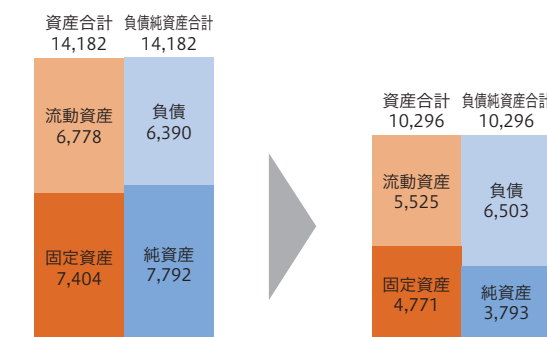


第74期 (2018年10月1日から2019年9月30日まで)

第75期 (2019年10月1日から2020年9月30日まで)

■ 資産・負債・純資産の状況

(単位：百万円)

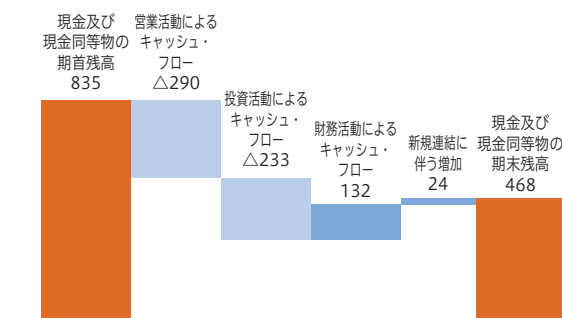


第74期 (2019年9月30日現在)

第75期 (2020年9月30日現在)

■ キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)



第75期 (2019年10月1日から2020年9月30日まで)

建設事業

建設事業を行っております株式会社南野建設は、1950年8月の設立以来、土木工事における独自のNUC（ニュー・ユニットカーブ）工法により電気、ガス、上下水道などの都市インフラの整備事業を運営してまいりました。当該事業は、安定した収益を生む一方で、事業拡大には熟練技術者の増強が必要であり、人材育成には相当の時間を要します。そのため、将来の事業拡大余力と成長スピードの観点から、第2四半期末の2020年3月31日に南野建設の株式譲渡により事業売却いたしました。そのため、前期に比べ連結対象期間が短縮したことにより、売上高8億31百万円（前年同期売上高17億80百万円）、営業利益38百万円（前年同期営業利益69百万円）となりました。

売上高 **831**百万円
営業利益 **38**百万円

事業別売上高
33.6%



ライフライン推進工事



ほ場整備工事

リアル エステート 事業

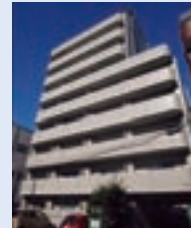
リアルエステート事業におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により、販売用不動産の売却延期や、ホテルの一時休業、テナント賃料の一時引き下げ等により売上高が減少いたしました。また、販売用不動産の評価損を計上したことにより、売上高4億32百万円（前年同期売上高2億87百万円）、営業損失4億8百万円（前年同期営業利益1億26百万円）となりました。

売上高 **432**百万円
営業損失 **408**百万円

事業別売上高
17.5%



東京都新宿区（事務所）



宮城県仙台市（住宅）

■当社所有物件（2020年9月末現在）

所在地	用途	室数
東京都中央区	事務所	8室
東京都墨田区	住宅	17室
東京都新宿区	事務所	5室
東京都大田区	住宅	30室
大阪府茨木市	店舗ビル	6室
栃木県宇都宮市	店舗ビル	12室
宮城県仙台市	住宅	30室
群馬県前橋市	事務所	22室
東京都文京区	住宅	22室
茨城県水戸市	ホテル	95室

不動産 コンサルティング 事業

当社は、既存事業であるリアルエステート事業の新たな成長を促すため、また事業の社会的な意義をより一層高めることを目的として、2020年7月に株式会社NSアセットマネジメント及び子会社（「NSグループ」）が運営する「不動産コンサルティング事業」及び「不動産売買仲介事業」及び「保険代理店事業」を譲り受け、新たに不動産コンサルティング事業を開始いたしました。NSグループが取り組む事業は、インターネットや不動産セミナーを活用し、主に再建築不可や共有持分底地案件などの法的瑕疵物件を積極的に取り扱うことで、新たな不動産市場の形成により、個人の投資家向けに従来とは異なるアプローチで不動産に関するソリューションを提供するものであります。また、いわゆる「空き家対策」として社会課題の解決にも寄与することで、当社の社会的価値向上にも貢献するものと期待しております。当該事業におきましては、事業譲受が完了いたしました2020年7月から2020年9月末日までの当期連結対象期間中、セミナー会員獲得及び紹介物件成約ともに堅調に推移しましたが、広告費やのれんの償却の影響で売上高1億40百万円、営業利益2百万円となりました。

売上高 **140**百万円
営業利益 **2**百万円

事業別売上高
5.7%



Re:Camp Premium

不動産投資に欠かせない知識を実践形式で学ぶことができます。会員向けに、不動産業界を取り巻く最新状況や、「再建築不可物件の建築実現プログラム」「空き家再生投資プログラム」など、より実践的なセミナー&ワークショップを提供します。
<<https://recamp-premium.jp/>>

運営会社概要

会社商号 株式会社NSアセットマネジメント（当社100%子会社）
設立 2020年4月17日
所在地 東京都港区六本木四丁目8番7号 六本木嶋田ビル3F



ソクガイ.jp

（Re:Camp Premium）を通じ、再建築不可物件、共有名義（共有持分）底地案件など、いわゆる「訳あり」と言われる不動産を持ちお困りの売主と、物件を購入したい投資家とのマッチングを行う「物件買取メディア」です。
<<https://sokugai.jp/>>



不動産投資の学校ドットコム

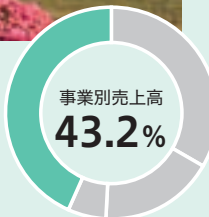
不動産投資に必要な知識と情報を、WEBメディアコンテンツとして配信します。豊富なコンテンツや事例紹介などにより、不動産投資を始める初心者の方でもしっかり理解できるようわかりやすく丁寧に記事を提供します。
<<https://realestate-school.jp/>>

代表者 松沢 淳（当社代表取締役社長）、藤山 大二郎
資本金 1,500万円
子会社 株式会社NSインシュアランス

ゴルフ・リゾート事業



売上高 **1,069** 百万円
営業損失 **2** 百万円



当該事業におきましては、乗用カートの導入やレストランメニューの刷新などの施策や、女性や子供といった新たな需要の取り込みに向けた企画を実施する一方、人材の効率化や運営コストの削減に努めたものの、新型コロナウイルス感染症による影響により、売上高は10億69百万円（前年同期売上高12億31百万円）、営業損失2百万円（前年同期営業利益44百万円）となりました。

なお、当社はこれまで、ゴルフ・リゾート事業を行っております株式会社A.Cインターナショナル（「ACI」）に対しゴルフ事業用の土地・建物の賃貸及び運転資金の貸し付けを実施することにより、当該事業の運営をサポートしてまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大の影響による事業環境の悪化により、同社の累積損失の解消には長期間を要する見通しであることや、当社から当社に対する貸付債権の回収にはなお長期間を要する見通しとなり、今後当社に対する財務上の影響が長期化し、ACI株式及びゴルフ事業用不動産の保有リスクが増大する可能性が高まりました。このような状況に鑑み、当社は2021年1月上旬を期限としてACIの株式譲渡及び事業用の土地・建物の売却によるゴルフ・リゾート事業の廃止を予定しております。

TOPICS

ゴルフ事業を通じた当社の社会活動

当期は新型コロナウイルス感染症の影響により、チャリティイベントの開催が制限されるなか、姫路相生カントリークラブでは子供たちに向けたゴルフプログラムを新たに開始しました。また、広島紅葉カントリークラブでは、交通安全チャリティが11年目の開催を迎え、長年の寄付に対し廿日市市から感謝状をいただきました。

- 2020年9月 交通安全チャリティコンペ
主催：広島紅葉カントリークラブ
後援：廿日市市・廿日市警察署・廿日市交通安全協会・廿日市商工会議所・廿日市市社会福祉協議会・他
- 2020年9月 ザ・ファースト・ティプログラム開講
主催：姫路相生カントリークラブ
協力：特定非営利活動法人ザ・ファースト・ティ・オブ・ジャパン
後援：相生市教育委員会・相生商工会議所・相生ロータリークラブ

『ザ・ファースト・ティプログラム』とは、1997年に米国で設立され「ゴルフを通じて子ども達の健全な人間形成をサポートすることを目的としたプログラム」で、ゴルフの技術的な上達だけではなく、主にプログラムを通じて【尊敬】【礼儀】【責任】【正直】【スポーツマンシップ】【誠実】【忍耐】【判断】【自信】というナイン・コア・バリューを養います。当社は、ザ・ファースト・ティの活動コンセプト「Good Golfers. Better People」に賛同し本プログラムを導入いたしました。
<https://www.thefirstteejapan.org/>



広島紅葉CC 松田幸久支配人/廿日市市 松本太郎市長



ザ・ファースト・ティプログラム @姫路相生CC

株主優待制度のご案内

株主優待制度の内容は変更になる可能性があります。ご利用の際には弊社公式ホームページの株主優待最新情報をご確認下さい。または、下記「ご利用の流れ」に記載の当社連絡先までお問い合わせ下さい。

優待内容

当社グループのゴルフ場及び提携先ゴルフ場、並びにゴルフ場併設ホテルを「株主特別優待料金」でご利用いただくことができます。
「株主特別優待料金」は、一般ビジター料金の5%OFF～最大30%OFFとなります。但し、ゴルフ場により割引率が異なり、年末年始及び繁忙期は対象外となる場合があります。

優待資格

1単元（100株）以上保有の株主様

毎年3月・9月の権利付最終日に当社株を保有いただければ、株主名簿に登録されます。

ご利用施設

- 直営ゴルフ場
- 提携ゴルフ場
- 直営ホテル

- 4 広島紅葉カントリークラブ (広島県廿日市市) TEL.0829-74-1313



- 2 米山水源カントリークラブ (新潟県上越市) TEL.025-536-3121



- 8 米山水源ホテル (新潟県上越市) TEL.025-536-6677



- 7 宮崎大淀カントリークラブ (宮崎県宮崎市) TEL.0985-48-3000



- 3 姫路相生カントリークラブ (兵庫県相生市) TEL.0791-29-0321



- 5 君津香木原カントリークラブ (千葉県君津市) TEL.0439-39-2209



- 6 富士箱根カントリークラブ (静岡県伊豆の国市) TEL.055-944-2111



ご利用の流れ

1

ご利用施設（左記参照）、ご利用日時、ご利用人数が決まりましたら、ご利用施設までご連絡下さい。コンペの際もご利用いただくことが可能です。

2

ご利用施設へご連絡の後、当社人事総務部までご連絡下さい。

連絡先：
株式会社アジアゲートホールディングス
人事総務部

TEL. 03-5572-7848
FAX. 03-3505-0488

E-mail : info@asiagateholdings.jp

※ 株主優待券の発行は行っておりません。ご了承下さいますようお願いいたします。

3

各施設のフロントでお名前をお伝え下さい。優待料金でご利用いただけます。